

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 762

所管部局	教育委員会	所管課	社会教育課	担当者名	前田 厚
事業名	体育施設管理費			事業分類	施設管理費
細事業名	園部体育施設管理費			政策体系	133
会計	一般会計	科目	10.教育 - 6.保健 - 2.体育		

1. 事業の概要

園部管内の市立社会体育施設（プール除く）及び市民の社会体育並びに文化振興を図るため開放する南丹市立学校体育施設の管理運営等
園部B&G海洋センターの業務

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

スポーツ・レクリエーション施設の充実市民に運動と憩いの場を提供し、市民の健全な心身を育成し、スポーツを通じて親睦と相互理解を深める。また、福祉的要素を考慮し、利用者に配慮したサービスを提供することにより、公共の福祉に寄与する。

② 事業を実施する必要性

市民が健康で生き生きとした暮らしの源となり、市民交流の場として市民に開かれた施設管理運営は必要である。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	9,878	23,422	37,127	18,154	23,416	23,510	23,510
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	4,156	3,925	3,504	3,777	3,910	3,910
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	5,722	19,497	33,623	14,377	19,506	19,600
職員等の従事人員	人/年	—	—	2.67	3.50			
人件費	千円	—	—	7,298	8,333			
事業費総額	千円	—	—	44,425	26,487			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

・陸上競技場管理委託料 (天然芝管理、トラック管理等)	4,730,250円
・園部公園一体草刈等業務委託料	3,245,550円
・光熱水費 (電気代、上下水道代)	4,382,846円
・修繕工事費	1,228,116円

5. 事業結果の概要

体育施設利用状況	
園部中学校	5,169人
園部小学校	6,065人
園部第二小学校	5,604人
B & G 体育館	13,313人
スポーツセンター	7,850人
多目的グラウンド	14,440人
スポーツ広場	11,844人
陸上競技場	9,584人
テニスコート	9,411人
すばーく園部	2,958人

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 施設管理・運営		
午前8時30分～午後10時30分まで施設管理 (月・祝日休館)・火曜日～土曜日 臨時職員2名体制 (・日曜日 職員・臨時職員の2名体制・利用申込受付、施設管理・B&G体育館、園部小体育館、園部第二小体育館、園部中体育館、多目的運動場、スポーツ広場、テニスコート、スパーク園部の施設。 園部スポーツセンター体育館は別途管理体制。	4月1日～3月31日	年間利用者数 87,871人 (イベント・観客は除く)
夜間体育館割当会議 2ヶ月に1回開催 施設の調整、連絡事項等	4月、6月、8月、10月、12月、2月の後半に開催	20チーム常時出席

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

安全管理に重点に置き、市民に親しまれる施設運営を図ることを目指した。
21年度においては園部公園陸上競技場年間維持管理費を削減しつつも、市民サービスの向上に寄与することができた。
八木・美山管内で行われている指定管理制度への移行。
陸上競技場など中学校の事業のためのグラウンドとしての活用もしていることから、指定管理すべき物件とできない物件をうまくすみ分けしていく必要がある。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
安全管理に重点に置き、市民に親しまれる施設運営を図ることを目指した。
- ②当該事業のアピール事項
20年度においては多目的運動場夜間照明改修工事を行うなど施設機能の充実により、市民サービスの向上に寄与することができた。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
八木・美山管内で行われている指定管理制度への移行。